

出展者募集



©TRADE MARK REGISTERED

北海道の理科好き・科学
好きを増やそう

北海道の企業の魅力を知って
もらおう

・北海道の元気を知りさらに活性化しよう

北海道の次の150年をサイエンスで
乗り切ろう！

・開拓者精神は科学の精神
(湯川秀樹 1958 年)

青少年のための科学の祭典 in 北海道 2019

日時：2019 年 9 月 28 日 (土) 10:30-15:30

9 月 29 日 (日) 10:00-15:00

場所：北海道経済センター

(060-8610 札幌市中央区北 1 条西 2 丁目) 8 階

★入場料・参加費：無 料

★対象：小学生から一般の方まで
(小学 1・2 年は保護者同伴)

★募集人数：1,000 名/日

★申込み方法：当日会場にて受付
(サイエンスショーは 200 名/日)

★参加する子ども (小中高) の 8 割
以上は小学生で半分以上が親御さん
と一緒に。説明のターゲットは小学
生高学年ですが、小学生の半分は低
学年なので体験で楽しめて好奇心を
くすぐるようにします。

★親御さんも興味津々で質問
が出ます。

募集ブース：
40 ～ 60 ブース
(60 小間、企業関係 15 ブース、
教育関係 25 ～ 40 ブース)

募集締切 (一次)：2019 年 7 月 31 日 (水)

企業の皆様へ：
出展料の代わりに、パンフレットへの広告を載せて頂きその広告料の支払を
お願いしています。B5 判の 1/3 の広告で 2.5 万円をお願いしています。裏面
の説明をご覧ください。個人レベルでの経営の場合は、1/6 で 1 万円以下で
も構いません。＜企業様の事情で広告を出さない場合は予めご連絡下さい。＞

出展ブースの基本形：

- 1 小間：巾 2.2m x 奥行き 2.7m＜会議机 1 台または 2 台、椅子 5 脚、簡
易パーティション約 900W x 2100H を 1 枚または 2 枚 (壁が使える場所の場
合は、壁を利用して頂く場合があります。)>
- 2 1 ブース：1 小間または 2 小間 (より多くの小間数が必要な企業様は、
ご相談下さい。)

各ブースのパーティションは「コの字型」にはしません。スペースと予算の関
係です。その代わりオープンな雰囲気です。お隣のブースと荷物を混
同しないようにご注意下さい。

主催：科学の祭典 in 北海道
(実行委員会)

共催 (予定)：東海大学札幌キャンパス／特定非営利活動法人 ガリレオ工房／公益財団法人 日本
科学技術振興財団・科学技術館

 National Institution For Youth Education
独立行政法人 国立青少年教育振興機構

「子どもゆめ基金助成活動」

<公益財団法人東京応化科学技術振興財団
科学教育の普及・啓発助成活動>

詳細・申込み用紙はこちらです：

<https://hokkaido-sciencefestival.com/>

お問合せ・申込：科学の祭典 in 北海道 (事務局)
(担当：四方 周輔)

電子メール：yomo@tokai-u.jp

電話：090-6264-0847

住所：064-0919 札幌市中央区南 1 9 条西 7 丁目 1-20
サイエンス・スパークス内

青少年のための科学の祭典 in 北海道 2019



【出展対象者】北海道内に活動拠点を有する企業・科学の祭典を応援する企業（ものづくり・情報テクノロジー・バイオ・食品・環境エネルギー・防災・介護医療・衣料関連など）／理科教育・科学コミュニケーション関係者／行政・研究機関関係者

【趣旨】科学教育の場に企業、特にものづくりや情報テクノロジーに携わる企業、そして先進研究プロジェクトグループも、その活躍の姿を外に見せない限り、ものは作れても、テクノロジーの進化はあっても、将来の人材を引きつけることはできません。教育・行政・研究・企業関係者が協力し、将来の働き手である子どもと親御さんなどの一般市民を対象に、サイエンスの不思議とおもしろさ、企業の製品・技術の魅力と背景にあるサイエンスの魅力を、展示や体験実験・工作・観察・実物体験などを通じて理解してもらいます。その結果、地域に魅力ある企業があることを実感し、優れた人材を引きつける原動力につながります。



【子どもたちの楽しみ方】一つのブースに15分から20分、工作など時間のかかる場合も長くて30分くらいで完成させます。何かを教わるというより、説明担当者やアシスタントと一緒に作業し・考えるというスタイルが望ましいです。展示物もポスターだけでなく、製品の実物またはその一部、動きのあるもの（動画を見せる、ロボットにしゃべらせる、など）、製品だけでなく元の素材そのものもおくと好奇心がわきます。

【ブースの内容の制限】各ブースでの販売・飲食はできません。商品の見本を渡したり、注文を受けつけることは可能です。

★協賛金・広告料とパンフレットの広告の大きさ

（ここに書かれていないケースの場合は、ご相談下さい。）

（画像ファイルの場合、350dpi以上が望ましいです。パンフレットの原稿はイラストレーターで作成しますので、このソフトで扱える素材であれば構いません。）

金額（円）	広告の大きさ（B5判パンフレット、タテ×ヨコ）
300,000円	215mm x 142mm（裏表紙外側・内側、表紙内側）
100,000円・200,000円	215mm x 142mm（1ページ）
50,000円	106mm x 142mm（半ページ）
25,000円	69mm x 142mm（1／3ページ）
10,000円・5,000円	69mm x 71mm（1／6ページ）または協賛者リストへの掲載（個人業者のみ）

★広告は親御さんが見ることが多いですが、内容を工夫して科学・技術の「豆知識」や商品開発や発明の苦労話を推測させる一言を載せると高学年の子ども目を引くことができます。



後援（予定）：北海道大学 CoSTEP／札幌商工会議所／一般社団法人北海道商工会議所連合会／一般社団法人北海道機械工業会／一般社団法人北海道発明協会／株式会社 北洋銀行／札幌市／北海道／札幌市教育委員会／北海道教育委員会／札幌市青少年科学館／公益社団法人日本技術士会北海道本部／公益財団法人北海道新聞野生生物基金／北海道新聞社／朝日新聞北海道支社／読売新聞北海道支社／毎日新聞北海道支社／HBC／STV／HTB／UHB／TVh／文部科学省／全国科学館連携協議会／全国科学博物館協議会／NHK／日本物理教育学会／一般社団法人日本生物教育学会／日本地学教育学会／日本基礎化学教育学会／一般社団法人日本科学教育学会／一般社団法人日本理科教育学会／一般社団法人日本地質学会／一般社団法人日本生物物理学会／一般社団法人日本物理学会／公益社団法人応用物理学会／公益社団法人日本化学会／一般社団法人日本機械学会／公益社団法人日本アイソトープ協会／公益社団法人日本理科教育振興協会／一般財団法人日本私学教育研究所／公益社団法人日本植物学会／公益社団法人日本動物学会／公益社団法人日本天文学会／公益社団法人日本工学会／一般社団法人電気学会／日本エネルギー環境教育学会